# **Goldfire Server 12.5**

# インストレーションの手引き

サイバネットシステム株式会社

ITソリューション事業部

Goldfireサーバーのインストールには、Goldfire Server用1枚のDVDまたはインストールファイル (拡張子. iso)が必要です。

Goldfire サーバーのインストールに関する詳細は、Goldfire Server Disc内の各構成ガイドを参照 ください。ユーザーデータベースは、本バージョンよりMicrosoft SQL Serverのホスティングのみ サポートとなりましたので、以下ガイドを参照してください。

¥Components¥Common¥GF Server System Configuration (MS SQL).pdf

必要なコンポーネントや設定の詳細につきましては、Goldfire Server Disc内にある下記ガイドを 参照ください。

¥Components¥Common¥GF Server Preparing to Install.pdf

- ※ インストール完了後は、Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」>「Goldfire Server」から上記ファイルを開くことができます。
- ※ Goldfire サーバーは複数台構成が可能です。Goldfire アプリケーションサーバーと Goldfire 索 引付けサーバーを別々のサーバーマシンにセットアップすることにより、パフォーマンスが向 上します。複数台構成の詳細は上記ドキュメントをご参照いただくか、またはお問い合わせく ださい。
- インストールの詳細に関しては、上記の各ドキュメントをご覧ください。

# INDEX

| 1.  | インストール前のご注意                            | 4    |
|-----|--|------|
| 2.  | インストールする構成の選択                          | 6    |
| 3.  | .NET FRAMEWORK 4.8 のインストール             | 7    |
| 4.  | ASP.NET CORE 3.1 HOSTING BUNDLEのインストール | 9    |
| 5.  | OLE DB DRIVER 18 FOR SQL SERVERのインストール | . 11 |
| 6.  | GOLDFIREサーバー(アプリケーション)のインストール          | . 14 |
| 7.  | GOLDFIREサーバー(インデックス)のインストール            | . 33 |
| 8.  | GOLDFIRE ADMINISTRATOR へのログイン          | . 40 |
| 9.  | インストール後の設定                             | . 42 |
| 10. | GOLDFIRE ADMINISTRATOR 12.5 ブラウザ設定     | . 45 |

#### 本書の内容について

本ガイドではGoldfireサーバーのインストール手順について記述しています。Goldfireサーバーの インストール手順は、Goldfireサーバーの構成やユーザーディレクトリの種類によって異なります。 本ガイドでは、以下のような一般的な設定の場合のインストール方法について説明します。

#### • 本書で説明している設定

- ▶ シングルサーバー構成およびマルチサーバー構成
- ▶ ユーザーデータベースのホスティングをMicrosoft SQL Serverを用いて行う
- Goldfireクライアントのユーザーアカウントを定義するユーザーディレクトリのシステムに「NTドメインまたはアクティブディレクトリ(混合モード)」を使う

その他の構成に関しては、本書P.2において説明いたしました各ガイドをご参照下さい。

### ■1. インストール前のご注意

インストールの前に以下の点にご注意下さい。

#### 1. インストール作業を行うアカウントについて

インストール作業は、インストールするサーバーに管理者権限を持つドメイン所属アカウントで 行って下さい。このアカウントが「Goldfireアプリケーションサービスアカウント」(GSAと略)と なります。

ユーザーにドメインアカウントを利用する場合、GSAがドメインコントローラにアクセス可能で あることが必要です。さらに、Goldfireで提供する特許および文献等のコンテンツを検索するため にGSAがインターネットにアクセスできる必要があります。

このアカウントのパスワードを変更する際にはModify IHS Goldfire Configurationツールを利用してGoldfireに反映して下さい。パスワードの変更がないことを推奨します。

アプリケーションサービスアカウントは以下のサービスとプロセスを実行します。

- すべてのGoldfireサービス
- すべてのDCOMプロセシングコンポーネント

#### 2. Microsoft .NET Framework 4.8 のインストール

Goldfireサーバーのインストールを行う前に、.NET Framework 4.8以降バージョンのインストール が完了している必要があります。ただし、SQL Server 2014より前のバージョンをご利用の場 合、.NET Framework 3.5が必要となります。

詳細手順は、本書「3.NET Framework 4.8 のインストール」をご覧ください。

#### 3. ASP .NET Core 3.1 Hosting Bundle のインストール

Goldfire サーバー 12.0より、ASP.NET Core のインストールが完了している必要があります。詳 細手順は、本書「4ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundleのインストール」をご覧ください。

#### 4. OLE DB Driver 18 for SQL Server のインストール

Goldfire サーバー 12.0より、OLE DB Driver 18 for SQL Server のインストールが完了している 必要となります。詳細手順は、本書「50LE DB Driver 18 for SQL Serverのインストール」をご覧 ください。

#### 5. 必要なコンポーネントのチェック

GoldfireサーバーマシンにGoldfireサーバーのインストールを行う際、必要なコンポーネントのチェックが行われます。必要なコンポーネントがサーバーマシンにインストールされていない場合、 このチェック以降のインストールが継続できなくなりますのでご注意下さい。

必要なのは以下のコンポーネントです。

- Microsoft Internet Explorer (バージョン11 (32ビットバージョンのみ))
- Microsoft Internet Information Server (IIS) (バージョン8.x、10)
   ※ 12.1より IISコンポーネント:「Application Initialization」の追加が必要です。
- Microsoft .NET Framework  $(\cancel{N} \cancel{2} = \cancel{2} 4.8)$
- ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundle
- OLE DB Deriver 18 for SQL Server
- 【ご注意】必要なコンポーネントや設定の詳細につきましては、Goldfire Server Disc内にある下 記ガイドを参照下さい。(本書P.2で紹介したpdfファイル) ¥Components¥Common¥GF Server Preparing to Install.pdf

#### 6. メールアカウントの用意

Goldfireサーバーがメールを送受信するための、e-mailアカウントを用意して下さい。

#### 7. インストール構成の確認

- Microsoft SQL Serverがインストールされ、実行できていることを確認してください。
- Goldfireをインストールする際、インターネットオプションの設定を反映します。 インターネットに接続するためにプロキシサーバーに接続する必要がある場合には、プロ キシサーバーのアドレスや設定方法についてネットワーク管理者に確認してください。
- Goldfireでドメインのユーザー認証する場合、連携するNTドメインまたはActive Directory のドメイン名を確認してください。
- すべてのWindowsプログラムを終了してください。
- Server Diskの内容をサーバーHDDにコピーしてください。

# ■2. インストールする構成の選択

Goldfireサーバーはアプリケーションノードとインデックスノードで構成しており、利用するユー ザー数や検索対象とする文書数に応じてシングルサーバー構成かマルチサーバー構成かを決定す る必要があります。以下にサーバー構成毎に実施すべき手順を記します。

| 構成                       | 手順  |
|--------------------------|---|
| シングルサーバー構成               | <u>3.NET Framework 4.8 のインストール</u>              |
| アプリケーションノードとインデッ         | <u>4 ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundleのインストール</u> |
| クスノードを1台のサーバーに搭載         | <u>5 OLE DB Driver 18 for SQL Serverのインストール</u> |
|                          | <u>6 Goldfireサーバー (アプリケーション) のインストール</u>        |
|                          | 8 Goldfire Administrator へのログイン                 |
|                          | 9 インストール後の設定                                    |
| マルチサーバー構成                | アプリケーションサーバー)                                   |
| アプリケーションノードとインデッ         | <u>3.NET Framework 4.8 のインストール</u>              |
| クスノードをそれぞれサーバーにわ<br>けて搭載 | <u>4 ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundleのインストール</u> |
| (1台日にアプリケーションノード         | <u>5 OLE DB Driver 18 for SQL Serverのインストール</u> |
| とインデックスノードを搭載するこ         | <u>6 Goldfireサーバー (アプリケーション) のインストール</u>        |
| とも可能)                    | <u>7 Goldfire Administrator へのログイン</u>          |
|                          | 9 インストール後の設定                                    |
|                          | インデックスサーバー)                                     |
|                          | <u>3.NET Framework 4.8 のインストール</u>              |
|                          | <u>7</u> Goldfireサーバー(インデックス)のインストール            |

# 3. .NET Framework 4.8 のインストール

.NET Framework 4.8 がインストール済の場合は本節をスキップしてください。.NET Framework 4.8がインストールされているかどうかの確認方法については、下記の公式ページ内をご参照くだ さい。

https://docs.microsoft.com/ja-jp/dotnet/framework/migration-guide/how-to-determine-

which-versions-are-installed

#### 1. .NET Framework 4.8 インストーラの実行

.NET Framework 4.8がインストー ルされていない場合は、Goldfireサ ーバーのセットアップ前にインス トールメディアに収録されている ndp48-x86-x64-allos-enu.exe (右図)をダブルクリックしてく ださい。



#### 2. インストールの開始

「同意する」にチェックを入れ、 【インストール】をクリックしま す。

| 률 Microsoft .NET Framework   | -     | - |     | ×    |
|--|-------|---|-----|------|
| .NET Framework 4.8 セットアップ<br>続行するには、ライセンス条項に同意してください。  |       |   |     | .NET |
| マイクロソフト ソフトウェア追加ライセンス条項  | ^     |   |     |      |
| MICROSOFT WINDOWS オペレーティング システム用 .NET<br>FRAMEWORK および付属言語バッケージ  |       |   |     |      |
| Microsoft Corporation (またはお客様の所在地に応じた関連会社。以下「マイクロソフト」といいます)は、お客様に本追加ソフトウェアの使用を許諾するものとします。お客様が Microsoft Windows オペレーティング システム ソフトウェア (以下「本ソフトウェア」といいます)を使用するためのライセンスを取得している場合は、本追加ンカトウェアを使用できます。本ソフトウェアのライセンスを取得していない場合、お客様は本追加物を使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアの有 | ~     |   |     |      |
| ✓同意する(A)   |       |   |     |      |
| データ収集については、 <u>Microsoftブライバシーに関する声明</u> をご覧ください。  |       |   |     |      |
| 1721-  | JL(I) |   | キャン | セル   |

#### 3. Goldfire関連プログラムの確認

Goldfire関連プログラムに関する 確認画面が表示される場合は、 【はい】をクリックします。

| Microsoft .NET Framework   | × |
|--|---|
| プログラムを自動的に閉じますか?   |   |
| セットアップでは、次のプログラムで使用されているファイルを更新する必要があります。 これらのプログラムを自<br>動的に開じるには、作業内容を保存してから、[[はい] をクリックしてください。 [[いいえ] をクリックした場合、イン |   |
| ストール後に Windows の再起動が必要になることがあります。<br>問題マンロドニュー   |   |
| 団Uのノロジプム:<br>GE DBClient   | 1 |
| GF DocGenerator<br>SQL Server (SQLEXPRESS)   |   |
| SQL Server CEIP service (SQLEXPRESS)   |   |
|  |   |
|  |   |
|  | ] |
| <u>更新(R)</u><br>(はい(Y) いいえ(N)  |   |
|  |   |

#### 4. .NET Framework 4.8のインストール開始

.NET Framework 4.8のインストー ルが開始されます。

|   | _ |     |    |
|---|---|-----|----|
| .NET Framework 4.8 セットアップ<br>.NET Framework をインストールする間、お待ちください。 |   |     | .N |
|   |   |     |    |
| ファイル セキュリティの検証:   |   |     |    |
| すべてのファイルが正常に検証されました。  |   |     |    |
| インストールの進行状況   |   | 0   | ). |
| NET Framework 4.8 をインストールしています                                  |   |     |    |
|   |   |     |    |
|   |   |     |    |
|   |   |     |    |
|   |   | キャン | セル |

#### 5. .NET Framework 4.8のインストール終了

.NET Framework 4.8の完了画面が 表示されたら、【完了】をクリック して終了します。



# 4. ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundleのインストール

ASP.NET Core 3.1 Hosting Bundle がインストール済の場合は本節をスキップしてください。

#### 1. ASP.NET Core 3.1のダウンロードページ

ASP.NET Core 3.1 のダウンロー ドページにアクセスします。

https://dotnet.microsoft.com/do wnload/dotnet-core/3.1



#### 2. インストーラのダウンロード

「ASP.NET Core Runtime 3.1.xx」 (右図)の表の中から、が表示され ますので、【Hosting Bundle】をク リックし、適当なフォルダに イン ストーラを保存します。

※ ダウンロードが始まらない場合 は、ページ中央の「Direct link」をクリックしてください。

#### ASP.NET Core Runtime 3.1.16

The ASP.NET Core Runtime enables you to run existing web/server applications. On Windows, we recommend installing the Hosting Bundle, which includes the .NET Runtime and IIS support.

IIS runtime support (ASP.NET Core Module v2) 13.1.21133.16

| OS      | Installers                               | Binaries  |
|---------|--|---|
| Linux   | Package manager instructions             | Arm32   Arm64   Arm64 Alpine   x64   x64 Alpine |
| macOS   |  | <u>x64</u>                                      |
| Windows | Hosting Bundle   <u>x64</u>   <u>x86</u> | Arm32   x64   x86                               |
|         |  |   |
|         |  |   |
| • D :   | Novinland ASP.NET Core 3.1 Mar 🗴 🕂       |   |



もっと見る

#### 3. ASP.NET Core 3.1のインストール

ダウンロードしたASP.NET Core 3.1 インストーラ (dotnethosting-3.1.xx-win.exe)をダブル クリックすると、セットアップウ ィザードが表示されます。

セットアップウィザードに従って インストールを行ってください。





#### 4. ASP.NET Core 3.1のインストールの完了

インストールが完了すると、完了 画面が表示されます。

【閉じる】をクリックして終了し ます。



# 5. OLE DB Driver 18 for SQL Serverのインストール

OLE DB Driver 18 for SQL Server がインストール済の場合は本節をスキップしてください。

#### 1. OLE DB Driver 18 for SQL Server のインストール状況確認

スタート画面の[コントロール パ ネル]-[プログラム]-[プログラム と機能]をクリックします。

[OLE DB Driver for SQL Server] の項目を探し、バージョン番号が 18以上 (18.x.x.x) であるかどうか を確認します。

項目のバージョン番号が 18.xxと なっている場合は、本節はスキッ プしてください。

- ※ 最新の SQL Server Management Studio (SSMS 18.8i 以降) をイン ストールしている場合は、SSMS をインストールした際に、OLE DB Driver 18 がインストールさ れます。
- ※ OLE DB Driver for SQL Server の 項目がない、または、18 よりバ ージョン番号が小さい場合は、以 下の手順でインストールくださ い。

| ☑ ブログラムと機能                                   |   |                                   |                       |           | - 0            | ×   |
|--|---|-----------------------------------|-----------------------|-----------|----------------|-----|
| א-םאעב י מַ י י י א ד                        | パネル > プログラム > プログラムと機能                                  |                                   | v Ö V                 | プログラムと機能の | 検索             | P   |
| コントロール パネル ホーム                               | プログラムのアンインストールまたは変更                                     |                                   |                       |           |                |     |
| インストールされた更新プログラムを<br>表示                      | ブログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択                         | Rして [アンインストール]、[変更]、              | または [修復] をク           | リックします。   |                |     |
| Windows の機能の有効化または<br>のサル                    |   |                                   |                       |           |                |     |
| 黒火115  | 整理 ▼ アンインストール 変更 修復                                     |                                   |                       |           | 800 -          | 0   |
| イットリークからノロクラムを1 ンスト<br>ール                    | 名前 ^  | 発行元                               | インストール日               | サイズ       | バージョン          | 1   |
|  | 💰 Azure Data Studio<br>📧 IHS Goldfire Server            | Microsoft Corporation             | 2021/01/12 2021/01/13 | 425 MB    | 1.25.1         |     |
|  | B Microsoft .NET Core 3.1.10 - Windows Server Hosting   | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 146 MB    | 3.1.10.20520   |     |
| B Microsoft .NET Core Runtime - 3.1.10 (x64) |   | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 91.4 MB   | 3.1.10.29419   |     |
|  | 1 Microsoft .NET Core Runtime - 3.1.10 (x86)            | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 81.4 MB   | 3.1.10.29419   |     |
|  | 🚯 Microsoft Help Viewer 2.3                             | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 3.46 MB   | 2.3.28107      |     |
|  | Microsoft ODBC Driver 13 for SQL Server                 | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 18.0 MB   | 14.0.1000.169  |     |
|  | Missoroft ODBC Driver 17 for SOL Server                 | Microcoft Corporation             | 2021/01/12            | 15.0 MP   | 17.5.1.1       | -   |
|  | Microsoft OLE DB Driver for SQL Server                  | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 17.2 MB   | 18.3.0.0       |     |
|  | Microsoft SQL Server 2012 Native client                 | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 19.9 MB   | 11.4.7001.0    |     |
|  | 🗍 Microsoft SQL Server 2017 (64 ピット)                    | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            |           |                |     |
|  | 🔒 Microsoft SQL Server 2017 T-SQL 言語サービス                | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 16.0 MB   | 14.0.1000.169  |     |
|  | 🔒 Microsoft SQL Server 2017 セットアップ (日本語)                | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 47.9 MB   | 14.0.1000.169  |     |
|  | 🔛 Microsoft SQL Server Management Studio - 18.8         | Microsoft Corporation             | 2021/01/12            | 2.45 GB   | 15.0.18369.0   |     |
|  | I Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable - x64 9.0.3 | Microsoft Corporation             | 2021/01/08            | 1.10 MB   | 9.0.30729.6161 | с., |
|  | C   | 10 A.A. 10                        |                       | 005.00    |                | >   |
|  | Microsoft Corporation 製品パージョン: 18.<br>ヘルプのリンク: htt      | 3.0.0 サイズ:<br>ps://go.microsoft.c | 17.2 MB               |           |                |     |

#### 2. OLE DB Driver 18 for SQL Server インストーラの起動

Goldfire 12.0のServer Diskをコピ ーしたフォルダ内から下記ファイ ルをダブルクリックします。

<Server Diskのコピーフォルダ >¥ MDAC¥ msoledbsql\_18.1.0.0\_ x64.msi

※ OLE DB Driver 18 for SQL Server のダウンロードページからインス トーラ: msoledbsql.msi (x64)の ダウンロードが可能です。ダウン ロード後、msi ファイルを実行し てください。

https://docs.microsoft.com/jajp/sql/connect/oledb/downloa d-oledb-driver-for-sqlserver?view=sql-server-ver15



3. OLE DB Driver 18 for SQL Serverインストールの開始

セットアップウィザードに従って インストールを行ってください。

【Next>】をクリックします。



#### 4. OLE DB Driver 18 for SQL Server ライセンスへの同意

ライセンスに同意して、【Next>】 をクリックします。

| 🕼 Microsoft OLE DB Driver for SQL Server Setup  | × |  |  |  |
|---|---|--|--|--|
| License Agreement   |   |  |  |  |
| Please read the following license agreement carefully.  |   |  |  |  |
| MICROSOFT SOFTWARE LICENSE TERMS  | ^ |  |  |  |
| MICROSOFT OLE DB DRIVER FOR SQL SERVER  | 1 |  |  |  |
| These license terms are an agreement between Microsoft Corporation (or<br>based on where you live, one of its affiliates) and you. Please read them.<br>They apply to the software named above, which includes the media on which<br>you received it, if any. The terms also apply to any Microsoft |   |  |  |  |
| updates,  | ~ |  |  |  |
| • accept the terms in the license agreement   |   |  |  |  |
| ○ I <u>d</u> o not accept the terms in the license agreement  |   |  |  |  |
| < Back Next > Cancel  |   |  |  |  |

#### 5. インストール構成の選択

デフォルト設定にて、【Next>】を クリックします。

| 🖟 Microsoft OLE DB Driver for SQL Server Setup                 | ×   |
|--|---|
| Feature Selection  |   |
| Select the program features you would like to install.         |   |
| Click an icon in the following list to change how a feature is | installed.                                |
|  | Feature description                       |
| OLE DB Driver for SQL Server SDK                               | Microsoft OLE DB Driver for<br>SQL Server |
|  |   |
|  |   |
|  |   |
| Installation path  |   |
|  | Bro <u>w</u> se                           |
|  | Disk Cost                                 |
|  |   |
| < <u>B</u> ack <u>N</u> e                                      | ext > <u>C</u> ancel                      |

6. インストールプログラムの準備

【Install】をクリックします。イン ストールが開始されます。

| 🕼 Microsoft OLE DB Driver for SQL Server Setup  | × |
|---|---|
| Ready to Install the Program  |   |
| Setup is ready to begin installation.   |   |
| Click Install to begin the installation.  |   |
| If you want to review or change any of your installation settings, click Back. Click Cancel to<br>exit Setup. |   |
|   |   |
|   |   |
|   |   |
| < Back Install Cancel   |   |

#### 7. OLE DB Driver 18 for SQL Server のインストール完了

インストール完了画面が表示され たら、【Finish】をクリックします。

| 🖟 Microsoft OLE DB Dr | iver for SQL Server Setup  | $\times$ |
|-----------------------|--|----------|
|                       | Completing the OLE DB Driver for SQL Server installation                             |          |
|                       | Setup has installed OLE DB Driver for SQL Server successfully. Click Finish to exit. |          |
|                       |  |          |
|                       | < Back Finish Cancel   |          |

# 6. Goldfireサーバー(アプリケーション)のインストール

#### 1. ようこそGoldfire Serverのインストールへ

インストールプログラム内の Setup.exeをダブルクリックしま す。

セットアップ画面 (右図) が表示さ れますので、【Next>>】をクリック します。

※ メディアの内容をサーバー HDD にコピー後、Setup.exe を 実行することを推奨します。



#### 2. インストールの種類を選択

【Advanced】をクリックします。

※ その他のインストールの種類については、本書の P.2 で紹介したドキュメントファイルを参照してください。



#### **3.**構成を選択



#### 4. インストールするサーバー種類を選択

| インストールする構成として、                   | Goldfire by S&P Global Server Setup |   | ×  |
|----------------------------------|-------------------------------------|---|----|
| [Application Server and Indexing | S&P Global                          | Please select the Goldfire Server components you wish to<br>install:                                |    |
| server】を選択し、                     |                                     | inakan.   |    |
| 【Next>>】をクリックします。                |                                     | Application Server (must be installed on the first serve     Application Server and Indexing Server |    |
|                                  |                                     | C Indexing Server   |    |
|                                  |                                     |   |    |
| 注意:                              |                                     |   |    |
| Application Server(must be       |                                     |   |    |
| installed on the first serer)を選択 |                                     |   |    |
| する場合、必ずIndexing Serverを用         |                                     |   |    |
| 意すること                            |                                     |   |    |
|                                  |                                     |   |    |
|                                  |                                     |   |    |
|                                  |                                     |   |    |
|                                  |                                     | << Back Next >> Canc  | el |
|                                  |                                     | <b></b>   |    |

#### 5. シリアルナンバーの入力

29桁(ハイフンを含む)のシリア ルナンバー<sup>\*\*</sup>を入力してください。

入力後【Next>>】をクリックしま す。

※ シリアルナンバーは、IHS Markit 社から送信された、ライセンスフ ァイルが添付されているEメール に記載されています。 このシリアルナンバーとライセン スが一致しないと後ほどライセン スをインポートできなくなり、再 インストールが必要となりますの でご注意下さい。

| Sar Global |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|------------|--------|------------------------------------|--------------------------------|------------|------------|-----|--|
|            | I<br>C | Please enter ti<br>Goldfire Server | ne product seria<br>'CD case): | l number ( | printed on | the |  |
|            |        | AAAAA-BBBBB                        | -CCCCC-DDDD-1                  | 2345       |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |
|            |        |                                    |                                |            |            |     |  |

#### 6. 必要なコンポーネントの設定チェック

サーバーマシン内に必要なコンポ ーネントがインストールされてい るかどうかのチェックが行われま す。

チェック結果を確認し、【Next>>】 をクリックします。

※ コンポーネントの不足があれば、 インストールは終了します。その 場合には必要コンポーネントをイ ンストール後、再度インストール を行ってください。



#### 7. アプリケーションサービスアカウントのパスワードの設定

Goldfireサービスを実行するア プリケーションアカウントのパ スワードを入力してください。

このアカウントは、サーバーマシ ン上で管理者権限を有するアカ ウントと一致している必要があ ります。

【Next>>】をクリックします。

※確認画面が出た場合は、【OK】 をクリックします。

| するア  | Goldfire by S&P Global Server Setup |   |  |                                     |             | ×      |
|------|-------------------------------------|---|--|-------------------------------------|-------------|--------|
| トのパ  | S&P Global                          | Please specify the p<br>will be used to start | assword for the Applic<br>and run all Goldfire S | cation Service A<br>erver Services. | ccount that |        |
| らい。  |                                     |   |  |                                     |             |        |
| ーマシ  |                                     |   |  |                                     | _           |        |
| るアカ  |                                     | Account:                                      | DOMAIN¥goldfireadm                               | in                                  |             |        |
| 要があ  |                                     | Password:                                     | *****  |                                     | J           |        |
|      |                                     |   |  |                                     |             |        |
| ます。  |                                     |   |  |                                     |             |        |
|      |                                     |   |  |                                     |             |        |
|      |                                     |   |  |                                     |             |        |
| [OK] |                                     |   |  |                                     |             |        |
|      |                                     |   |  |                                     |             |        |
|      |                                     |   |  | << Back                             | Next >>     | Cancel |
|      |                                     |   |  |                                     |             |        |



#### 8. ユーザーデータベースの選択ならびに必要に応じてインストール

「Microsoft SQL Server」のラジオ ボタンを選択し、【Next>>】をクリ ックします。

※ Microsoft SQL Server Express を ご利用の場合も、「Microsoft SQL Server」を選択してください。



#### 9. Microsoft .NET Framework 4.8 インストールの確認

Microsoft .NET Framework 4.8 が インストールされていない場合、 必須コンポーネントをインストー ルするよう促します。

【OK】をクリックして、必須コ ンポーネントをインストールしま す。

インストール完了後、Goldfireサ ーバーのセットアップを再度起動 してください。

#### 10. 必須コンポーネントのインストールの確認

必須コンポーネントがインストー ルされていない場合、右図のダイ アログが表示され 必須コンポー ネントをインストールするよう促 します。

【OK】をクリックして、必須コン ポーネントをインストールしま す。

#### 11. Microsoft SQL Server 2017 Expressインストールの確認

Microsoft SQL Server がインスト ールされていない場合、右図のダ イアログが表示されSQL Server 2017 Expressをインストールする よう促します。 インストールを行うには、【はい】 をクリックします。

完了後Goldfireサーバーのセット アップを再度起動してください。



Missed Required Components X
The required component(s) have not been detected on your system. Please click
Cancel to exit the Setup and install the required component(s).
OK



#### 12. OLE DB Driver 18 for SQL Serverインストールの確認

OLE DB Driver for SQL Serverが インストールされていない場合、 右図のダイアログが表示され OLE DB Driver 18 for SQL Server をインストールするよう促しま す。 インストールを行うには、【はい】 をクリックします。

完了後Goldfireサーバーのセット アップを再度起動してください。



「Create a new database」のラジ オボタンを選択し、【Next>>】をク リックします。

※ 再インストールの場合は、「Use an existing database」のラジオ ボタンを選択してください。



| Goldfire by S&P Global Ser | ver Setup - Database Setup - Database Type  | >      |
|----------------------------|---|--------|
| S&P Global                 | Please specify whether you want to create a new database or use an existing database: |        |
|                            | Create a new database   |        |
|                            | C Use an existing database  |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            |   |        |
|                            | a Parte Nove  | Cancel |
|                            | << BACK INEXL>>   | Cancer |

#### 14. データベースのパラメータ設定

サーバー名を選択し、データベー ス名を入力してください(デフォ ルトで入力されている「InDB」の ままを推奨します)。

データファイルパスは、「Create during setup (local database only)」\*を選択し、【Next>>】をク リックします。

※ 再インストールの場合は、「Use the existing」のラジオボタンを 選択してください。 その際、旧バージョンの製品に 対応するデータベースの存在に ついて、右のような警告が表示 されます。インストールを続け るには、【Upgrade】ボタンをク リックします。

| Sar Giubai | Flease specify the                  | e new database parameters. |                             |  |
|------------|-------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|--|
|            | - New SQL database                  |                            |                             |  |
|            | Server:                             | <b><i>≰</i>SQLEXPRESS</b>  | <ul> <li>Refresh</li> </ul> |  |
|            | Database name:                      | InDB                       |                             |  |
|            | Windows Auth                        | entication                 |                             |  |
|            | Account:                            |                            |                             |  |
|            | C SQL Server Aut                    | hentication                |                             |  |
|            | Login:                              | sa                         |                             |  |
|            | Password:                           |                            |                             |  |
|            | Data file path                      |                            |                             |  |
|            | Create during a                     | satun (losal database onlu |                             |  |
|            | <ul> <li>Create during s</li> </ul> | setup (local database only |                             |  |
|            | Use existing                        |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |
|            |                                     |                            |                             |  |

| IHS Goldfire Server Setup  |
|--|
| A Users database corresponding to the previous version of the product already exists in InDB.<br>To keep the existing data and upgrade the database structure, click the Upgrade button.<br>To select another database, select Cancel. |
| Upgrade Cancel   |

#### 15. 認証パラメータの設定

「Windows Authentication (recommended)」(Windows認 証)のラジオボタンを選択し、 【Next>>】をクリックします。

| Please specify  | the user authentication                            | on parameters:  |   |   |
|-----------------|--|---|---|---|
|                 |  |   |   |   |
| Windows Aut     | hentication (recommend                             | ec  |   |   |
| Account:        |  |   |   |   |
| C SQL Server Au | thentication                                       |   |   |   |
| Login:          | keadmin  |   |   |   |
| Password:       |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  |   |   |   |
|                 |  | << Back   | Next >>   | Cancel  |
|                 | Account:<br>C SQL Server Au<br>Login:<br>Password: | Account:<br>C SQL Server Authentication<br>Login: keadmin<br>Password: ****** | Account:<br>C SQL Server Authentication<br>Login: keadmin<br>Password: ****** | Account:         C       SQL Server Authentication         Login:       keadmin         Password:       *******         *******       ******* |

#### 16. ユーザーディレクトリの設定

Goldfireエンドユーザーアカウ ントを定義するユーザーディレ クトリのシステムを選択します。

[ NT Domain or Active Directory (mixed mode)」(混在 モード)のラジオボタンを選択し てください。

※ Active Directoryネイティブモ ード使用の場合のみ「Active Directory (native mode)」を選 択してください。

【Next>>】をクリックします。

す。

| Goldfire by S&P Global Server Setup |  | ×      |
|-------------------------------------|--|--------|
| S&P Global                          | Please select the user directory on your system that will be used<br>to define Goldfire Administrators and Goldfire users: |        |
|                                     | INT Domain or Active Directory (mixed mod  |        |
|                                     | ⊂ LDAP   |        |
|                                     | C Active Directory (native mode)   |        |
|                                     | C Microsoft Azure AD   |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     |  |        |
|                                     | << Back Next >>  | Cancel |

×

#### 17. ドメインの指定およびメールアドレス検索とアカウントの設定

Goldfire by S&P Global Server Setup デフォルトのドメインをプルダ ウンメニューから選択します。 S&P Global Please select the default NT domain: アクティブディレクトリから Access: Goldfireユーザーのメールアド Default • レスを取得する場合、 Note: Users listed in the default domain will not need to type the domain prefix as part of their User Name during login. [Retrieve e-mail addresses for Retrieve e-mail addresses for Goldfire users from Active Directory IHS Goldfire users from Active Directory」にチェックを入れま 【Next>>】をクリックします。

<< Back Next >>

Cancel

#### 18. インストールする場所の指定

Goldfireサーバーをインストール する場所を指定してください。

日本語のセマンティックエンジン を利用するため、「Language Pack | のチェックボックスが選択 されていることを確認します。

「Client Update Package」のチェ ックボックスは選択しないでくだ さい。

選択を終えたら、【Next>>】をクリ ックします。

| erver setup   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   |   |   |   |
| Please specify the path where G                       | oldfire Server components w   | ill be  |   |
| installed.  |   |   |   |
| ENC + Hitist  |   | I   | L   |
| E:#Goldfire   |   | Advanced  |   |
| Optional components:                                  |   |   |   |
| 🗸 Language Pack                                       |   |   |   |
| Language Pack installs                                | semantic engines for French, Ger  | man, Japanese, Chinese and  | d   |
| Russian languages.<br>You will have access or         | ly to the semantic engines that a   | re specified in your license  |   |
|   | ity to the semantic engines that a  | re speemed myour reense   |   |
| Client Update Packag                                  | je  |   |   |
| If you have earlier versi<br>(or both) installed on y | ions of Goldfire or Goldfire Know<br>our network, the Client Update P   | ledge Base Producer<br>ackage will enable Online  |   |
| Update<br>for these installations                     |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   | Please specify the path where C<br>installed.<br>ExGoldfire<br>Optional components:<br>Clanguage Pack<br>Language Pack<br>Uanguage Pack<br>Canguage Pack<br>Uanguage Sack<br>Culent Update Packa<br>If you have actifer vers<br>(or both) installed on y<br>Update<br>for these installatione | Please specify the path where Goldfire Server components winstalled.  EXGoldfire  Dytional components:  Cianguage Pack  Tanguage Pack  Tanguage Pack  Tanguage Pack  Cianatuguages  You will have access only to the semantic engines for French, Gen Russian languages.  You will have access only to the semantic engines that a  Cianatuguage Pack  If you have earlier versions of Goldfire or Goldfire Know (or both) installed on your network, the Client Update Pa  Update  For these installations | Please specify the path where Goldfire Server components will be<br>installed.<br>Deficient components: |

#### 19. インデックスサーバーの設定

| インデックス用の処理サーバーを   | Goldfire by S&P Global Set  | rver Setup   |  |  |                 | ×      |
|---|---|--|--|--|-----------------|--------|
| 設定します。  | S&P Global  | Add or remove Indexing servers of<br>For more details about multiple Index<br>Server System Configuration Guide.pd   | n IMJ2016<br>ing servers on a single<br>If".   | e computer, see  | "Goldfire       |        |
| ※アプリケーションサーバーのみを  |   |  | le indexing server cor   |  | e rer/ir ports. | _      |
|   |   | Name   | Doc Processor  | Doc Storage  | Word Index      |        |
| インストールする場合表示されませ<br>ん。                                    |   | Indexing Server (new 1)  | 14132  | 14133  | 14134           |        |
| 【Next>>】をクリックします。   |   |  |  |  |                 |        |
| ※インデックス用のサーバー機を利用<br>する場合は、構成ガイドをご参照下<br>さい。              |   |  |  |  |                 |        |
|   |   | Add Remove   | Modify   |  |                 |        |
|   |   |  |  | << Back  | Next >>         | Cancel |
| インデックスサーバーに保存でき<br>る文書数の確認画面が表示されま<br>す。<br>【はい】をクリックします。 | Goldfire by S&P (<br>Goldfire<br>server<br>If you r<br>3,000,0<br>the Ind<br>compu<br>Do you<br>Applice | Slobal Server Setup<br>e has detected that you are tryin<br>and an Application server on the<br>blan to index a significant amou<br>00 documents), we strongly recu<br>exing servers and Application se<br>ters. | ng to install an l<br>e same compute<br>ommend that yc<br>erver on separat<br>Indexing servers<br>ter? | ndexing<br>er.<br>e than<br>u install<br>e<br>: with the | ×               |        |
|   |   |  | はい(Y)  | いいえ( <u>N</u> )  |                 |        |

インデックスサーバー用のフォル ダの確認画面が表示されます。

【はい】をクリックします。

| Confirm |   | $\times$ |
|---------|---|----------|
| ?       | The following path(s) will be created during installation:<br>E:¥Goldfire¥SipDB¥Doc Storage<br>E:¥Goldfire¥SipDB¥Word Index<br>Do you want to continue? |          |
|         | はい(ソ) いいえ(凶)  |          |

#### 20. ネットワークパスの指定

Goldfireで使用するネットワーク パスを指定します。

デフォルトで入力されている

- ・GF (構成要素)
- ・GFSip (グローバルコンフィグファイル)
- ・GFTemp (一時フォルダ)

となっていることを確認します。

【Next>>】をクリックします。

| Local paths       Network         Component:       ExiGoldfire         Global Config       ExiGoldfire¥SipDB         Temporary       ExiGoldfire¥SipDB¥KETemp  | ·          | ver Setup     |   |                          |   |
|--|------------|---------------|---|--------------------------|---|
| Local paths         Network           Component:         E:¥Goldfire         ¥¥imj2016¥         GF           Global Config         E:¥Goldfire¥SipDB         ¥¥imj2016¥         GFsip           Temporary         E:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp         ¥¥imj2016¥         GFTemp | S&P Global | PI<br>re      | ease specify the share names f<br>commended): | or local paths (defaults |   |
| Component:     E:¥Goldfire     ¥¥imj2016¥     GF       Global Config     E:¥Goldfire¥SipDB     ¥¥imj2016¥     GFSip       Temporary     E:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp     ¥¥imj2016¥     GFTemp   |            |               | Local paths                                   | Network                  | ٦ |
| Global Config E:¥Goldfire¥SipDB ¥¥imj2016¥ GFSip<br>Temporary E:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp ¥¥imj2016¥ GFTemp   |            | Component:    | E:¥Goldfire                                   | ¥¥imj2016¥ GF            |   |
| Temporary E:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp ¥¥imj2016¥ GFTemp   |            | Global Config | E:¥Goldfire¥SipDB                             | ¥¥imj2016¥ GFSip         |   |
|  |            | Temporary     | E:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp                      | ¥¥imj2016¥ GFTemp        |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |
|  |            |               |   |                          |   |

#### 21. サーバーアクセスのアドレス指定

クライアントから各アプリケーシ ョンを使用するためにアクセスす るアドレスを指定します。

デフォルトで入力されている

- ・gfadmin (Goldfire Administrator 用)
- ・gfin (シッククライアント用)
- ・goldfire (ウェブクライアント用)
- ・iapi (索引用API)

となっていることを確認します。

認証方法を選択し、【Next>>】をク リックします。

| シ          | Goldfire by S&P Global Server Setup |   |   | × |
|------------|-------------------------------------|---|---|---|
| す          | S&P Global                          | Please specify the<br>web sites in Intern<br>virtual folders: | server address, select a web site from the list of<br>et Information Services, specify the names of the |   |
|            |                                     | Server address:<br>Web site:                                  | http://   |   |
|            |                                     | Virtual folder name   | IS:   |   |
| or         |                                     | Administrator:  | gfadmin   |   |
|            |                                     | Goldfire (stand-alone   | e): gfin  |   |
|            |                                     | Goldfire Web Client:  | goldfire  |   |
|            |                                     | Goldfire Indexing API   | l: lapi   |   |
|            |                                     |   |   |   |
|            |                                     |   |   |   |
|            |                                     |   |   |   |
| 0          |                                     |   |   |   |
| <i>. h</i> |                                     |   |   |   |
| . /        |                                     |   |   |   |
|            |                                     |   |   |   |
|            |                                     |   |   | — |
|            |                                     |   | << Back Next >> Cancel  |   |

※ Warningが表示された場合は、 処理を続行するため、【はい】を クリックしてください。



We recommend that you use the HTTPS protocol for secure data transfer.

Cick here to determine whether this computer supports the HTTPS

×

Goldfire by S&P Global Server Setup

S&P Global

#### 22. HTTPSプロトコルの設定

【here】をクリックするとHTTPS プロトコルを確認します。

セキュリティ保護の面から HTTPSプロトコルを設定するこ とを推奨します。

| IISでのSSLを構成する方法に関し |
|--------------------|
| て Windowsのヘルプを参照して |
| ください。              |

設定していなくてもインストール を続けることができます。

【Next>>】をクリックします。



#### 23. 認証設定

認証方法を選択し、【Next>>】をク リックします。(通常はデフォルト のままで結構です。) Goldfire by S&P Global Server Setup

- ※ シングルサインオンを利用する場合は、「IIS-based authentication for users」のラジオボタンを選択 し、シングルサインオンとして利 用する認証方法を選択します。
- ※ その他の認証方法を利用する場合 は、ご利用の認証方法にあわせて 適宜変更してください。
- Please specify authentication options: S&P Global Built-in authentication page for user IIS-based authentication for users 🔲 Basic authentication (password is sent in clear text  $\square$  Digest authentication for Windows domain serve Integrated Windows authentication O SAML 2.0 authentication for users O OpenId Connect authentication for users Goldfire authentication server << Back Next >> Cancel Warning If you do not use the HTTPS protocol, then IHS Goldfire strongly 🔔 recommends that you only use Integrated Windows Authentication if you rely on an IIS-based authentication. Do you want to continue with the IHS Goldfire Server Setup? If you continue, you certify that you understand the security concerns and risks of continuing with the setup process. はい(Y) いいえ(N)

×

※ Warningが表示された場合は、 処理を続行するため、【はい】を クリックしてください。

#### 24. オンライン更新設定

オンライン更新通知先のメールア ドレスを入力し、【Next>>】をクリ ックします(保存先はデフォルト を推奨)。

更新ファイルを自動でダウンロー ドする場合にはチェックボックス を選択します。

※ 更新ファイルの確認は手動でも行 えます。また、更新に関する設定 はインストール終了後も変更する 事が出来ます。

| Goldfire by S&P Global Server Setup | )   |                             |            | >    |
|-------------------------------------|---|-----------------------------|------------|------|
| S&P Global                          | Please specify the Online Upda                                      | te settings:                |            |      |
|                                     | ✓ Enable automatic download of<br>E-mail Online Update notification | updated fil                 |            | 1    |
|                                     | Save updated files  | E:¥Goldfire¥OnlineUpdate¥Up | dates      |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   |                             |            |      |
|                                     |   | << Back                     | Next >> Ca | ncel |

#### 25. メールサーバーの設定

送信用SMTPメールサーバーを設 定します。

【次へ】をクリックすると送信用 SMTPメールサーバーへの接続テ ストを行います。

※送信用SMTPメールサーバーは環境 構築後に設定・変更することが可能 です。

※受信用メール設定は不要です。

Goldfire Cloudの場合、受信用メール 設定の画面もございません。

送信用SMTPメールサーバーへ接 続できない場合、メッセージが表 示されます。インストールを続け る場合、【Continue Anyway】をク リックします。

#### 送信用SMTPメールサーバーを設 【Goldfire On-premisesの場合】

| Goldfire by S&P Global Serve | r Setup  | ×   |
|------------------------------|--|---|
| S&P Global                   | Please specify e-mail serve  | r settings:   |
|                              | For sending notification e-n<br>Outgoing SMTP mail server  | nall messages:<br>r: Port: 25   |
|                              | For receiving e-mail messag  | zes:  |
|                              | Туре:  | POP3 V  |
|                              | E-mail Address:  | Port: 110   |
|                              | User Name:   |   |
|                              | Password:  | None  |
|                              | Secure Logon   | SSL/TLS encrypted connection  |
|                              | An incoming mail server is nect<br>that are posted to the problem<br>IMPORTANT: this incoming mai<br>details, see the "Goldfire Server | essary for Goldfire to capture e-mail replies to questions<br>-sharing forum.<br>I server must be used only by the Goldfire Server. For<br>System Configuration Guide". |
|                              |  | << Back Next >> Cancel  |

#### 【Goldfire Cloudの場合】

受信用メールサーバーへ接続でき ない内容のメッセージは 【Continue Anyway】をクリック します。

| Goldfire by S&P Global Server Setup   |   |   |   |                   | ×      |
|---|---|---|---|-------------------|--------|
| S&P Global  | Please specify e-mail server s  | ettings:  |   |                   |        |
|   | For sending notification e-mai  | I messages:   |   |                   |        |
|   | Outgoing SMTP mail server:  |   |   | Port: 25          | -      |
|   | outgoing sinn man serven  | ľ   |   |                   |        |
|   |   | Server requ   | ires e-mail add                             | resses in lowerca | se     |
|   |   |   |   |                   |        |
|   |   |   | De ch                                       | Nutri             | Const  |
|   |   |   | << Back                                     | Next >>           | Cancel |
|   |   |   |   |                   |        |
| IHS Goldfire Server Setup   | 2   |   |   | ×                 |        |
| Outgoing SMTP m<br>The IHS Goldfire<br>notifications to th<br>We strongly reco<br>outgoing SMTP m | nail server has not been defir<br>Server uses the SMTP mail su<br>te IHS Goldfire administrator<br>mmend that you configure th<br>ail server. | ned.<br>erver to send i<br>and to IHS Go<br>ne IHS Goldfire | important<br>Idfire users.<br>2 Server with | ı an              |        |
|   | Configure Conti   | nue Anyway  |   |                   |        |
| IHS Goldfire Server Setup   | >   |   |   | ×                 |        |
| Incoming mail ser   | ver has not been defined.   |   |   |                   |        |
| The IHS Goldfire<br>notifications that<br>problem-sharing   | Server uses the mail server t<br>are sent when new questior<br>forum.   | to capture e-m<br>ns are posted i                           | ail replies to<br>to the                    |                   |        |
| We strongly reco<br>incoming mail serv  | mmend that you configure t<br>ver (POP3 or IMAP4).  | ne IHS Goldfire   | e Server with                               | n an              |        |
|   | Configure Conti   | nue Anyway  |   |                   |        |

#### 26. ポート番号および IPv6プロトコルの指定

各ポート番号 (デフォルトを推奨) を確認します。

IPv6プロトコルを使用する場合 TCP/IPプロトコルで IPv6のラジ オボタンを選択します。

【Next>>】をクリックします。

| Goldfire by S&P Global Server Setu | φ   | × |
|------------------------------------|---|---|
| S&P Global                         | he following ports have been defined by default. These port numbers can be dited. |   |
|                                    | TCP/IP ports  |   |
|                                    | Catalog: 14125  |   |
|                                    | Searcher: 14126   |   |
|                                    | Searcher (Doc Storage): 14127   |   |
|                                    | Searcher (Word Index): 14128  |   |
|                                    | DB Client: 14129  |   |
|                                    | Object Viewer: 14130  |   |
|                                    | Doc Generator: 14131  |   |
|                                    | Connectivity API: 14135   |   |
|                                    | ,   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    | TCP/IP protocol:  |   |
|                                    | @ IPv4  |   |
|                                    | C IPv6  |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    |   |   |
|                                    | << Back Next >> Cancel  |   |
|                                    |   |   |

#### 27. プロキシ設定

| プロキシサーバーおよびユーザー  | Goldfire by S&P Global Server Setup  | ×      |
|--|--|--------|
| プロキシ認証を設定します。  | S&P Global Please define proxy settings:   |        |
| 【Next>>】をクリックします。  | Automatically detect setting     Use automatic configuration scrip     Address     Connect through a proxy server  |        |
| ※ プロキシの設定に関しては、使<br>用しているネットワークシステ<br>ムの管理者にお問い合わせくだ<br>さい。    | Proxy address: Port Port Port Port Port Port Port Port   |        |
|  | << Back Next >>  | Cancel |
| その後、右のようなメッセージが<br>表示されGoldfire.comサーバーと                       | Testing connection to https://gfi.goldfire.com   | Cancel |
| の接続テストが始まります。  | IUS Coldéire Conner Seture   | ~      |
| インターネット接続の不具合等の<br>理由により接続に問題がある場<br>合、右図のようなメッセージが表<br>示されます。 | Cannot connect to Goldfire.com (https://gfi.goldfire.com)<br>If the IHS Goldfire Server is not connected to Goldfire.com, you cannot perform<br>searches in patent collections.<br>If you want the IHS Goldfire Server to connect to Goldfire.com, please do the<br>following: | v      |
| プロキシ設定を変更する場合は、<br>「プロキシ設定」ボタンをクリッ                             | Check the connection to the Internet on "     Check the settings and the status of the proxy server if you are using one     Modify Proxy Settings     Continue Anyway   |        |

クします。

インストールを進める場合、 「Continue Anyway」ボタンをク リックし、次へ進んでください。

#### 28. インデキシングマネージャーの設定確認

各種文書ソースのコネクタの管理 機能であるインデキシングマネー ジャーが追加されます。

デフォルト設定のまま 【Next>>】をクリックします。

| S&P Global | Install Indexing Manager application and agent  |     |
|------------|---|-----|
|            | ☑ Indexing Manager application  |     |
|            | The Indexing Manager is used to create and update knowledge bases using connector<br>written with the Goldfire Indexing API.  | ors |
|            | Indexing Manager location:  |     |
|            | E:¥Goldfire¥IndexingManager   |     |
|            | Web Application name:   |     |
|            | IndexingManager   |     |
|            | Indexing Manager agent<br>At least one Indexing Manager agent needs to be created to coordinate the activity of<br>the connectors deployed to the Indexing Manager. | of  |
|            | Indexing Manager Agent location:  |     |
|            | E:¥Goldfire¥IndexingManager¥Agent   |     |
|            | Agent host: localhost   |     |
|            | Agent port: 5001 Use HTTPS to connect to the Indexing Manager Agent   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |
|            |   |     |

#### 29. ドキュメントビューアの設定確認

検索結果の各文書をハイライト表 示する機能であるドキュメントビ ューアが追加されます。

デフォルト設定のまま 【Next>>】をクリックします。

| Goldfire by S&P Global Server Setup | - Document Viewer service                 |                         |                  |                 | >      |
|-------------------------------------|---|-------------------------|------------------|-----------------|--------|
| S&P Global                          | The Document Viewe                        | r is used to open docur | ments, indexed w | th help of Gold | fire.  |
|                                     | Document Viewer loc<br>E:¥Goldfire¥Docume | ation:<br>ntViewer      |                  |                 |        |
|                                     | Document Viewer<br>Document Viewer        | goldfireserver<br>5000  |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         |                  |                 |        |
|                                     |   |                         | << Back          | Next >>         | Cancel |

#### 30. 各コンポーネントのインストール確認

ここまでのインストール作業で設 定したコンポーネントが表示され ます。

確認し、【Next>>】をクリックします。

|            | The following Goldfire Server application components wi | ll be |
|------------|---|-------|
| S&P Global | installed on your system:                               |       |
|            |   |       |
|            | Component Value   |       |
|            | User interface  |       |
|            | Catalog   |       |
|            | ⊞- Searcher   |       |
|            | Doc Generator   |       |
|            | Export - Import   |       |
|            | Online Update   |       |
|            | H Indexing Server Software                              |       |
|            | Indexing Server (new I)                                 |       |
|            | Microsoft® SQL Server                                   |       |
|            | E mail Server Settings                                  |       |
|            | E-mail Server Settings                                  |       |
|            | E connectivity APT                                      |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |
|            |   |       |

#### 31. SQL Serverに対する最大メモリの設定

右のようなメッセージが表示され たら、【はい】をクリックして、「最 大サーバメモリ」制限を2GBに設 定することを推奨します。

最大メモリを設定しない場合、【い いえ】をクリックします。

※SQL Server使用メモリを制限す ることによりGoldfireサービスで 使用できるメモリ領域を確保しま す。

#### 32. インストール開始

インストールが始まります。

| HS Goldf | ire Server Setup  | $\times$ |
|----------|---|----------|
| <u>^</u> | The 'Maximum server memory' limit for the selected SQL server has not<br>been set.<br>Not setting this limit can cause the consumption of memory to increase,<br>which can negatively affect the performance of the IHS Goldfire Server.<br>Click Yes to set the 'Maximum server memory' limit. The limit will be set<br>to up to 2 GB. |          |
|          | Click No to leave the 'Maximum server memory' limit unset.  |          |
|          | はい(Y) いいえ(N)  |          |
|          |   |          |

| Goldfire by S&P Global Server Setup |  | × |
|-------------------------------------|--|---|
| S&P Global                          | Setup program is installing Goldfire Server components |   |
|                                     |  |   |
|                                     | Copying services                                       |   |
|                                     | E:¥Goldfire¥Serv¥MSI¥Installer.LDB.Extension.msi       |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |
|                                     |  |   |

#### 33. Goldfire言語パックの選択

先の手順16で言語パックのインス トールオプションを選択した場合 は、Goldfire言語パックの選択ダイ アログが表示されます。希望する 言語のエンジンのチェックボック スを選択してください。

日本語の文章を処理するために は、必ず「Japanese semantic engine」のチェックボックスを選 択してください。

【インストール】をクリックしま す。

#### 34. Firewall設定の確認

Goldfireを実行するために必要と なるファイアウォールの設定確認 のため、右図のようなメッセージ が表示されます。

必要に応じてWindowsおよびイン ストールしたセキュリティソフト ウェアのファイアウォール設定を 確認してください。

#### 35. インストール完了

【完了】をクリックし、サーバーを 再起動してください。

以上でGoldfireサーバーのインス トールは終了です。 

 S&P Clobal
 Setup program is installing Goldfire Server components...

 Installing Language Pack package
 Installing Language Pack package

 Installing Language Pack package
 Installin



| S&P Global | Goldfire Application server components and Goldfire Indexing<br>server components were successfully installed.  |  |
|------------|---|--|
|            | To complete the installation, you must do one of the following.   |  |
|            | <ul> <li>If you do not plan to install additional Indexing servers, restart<br/>this computer.</li> </ul>   |  |
|            | If you plan to install one or more additional Indexing servers:<br>1. Restart this computer.<br>2. Insert this installation disc in the computer where the<br>additional Indexing server will be located, select the Add Indexing<br>Server option, and then install the Indexing server. |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            | Yes, I want to restart my computer now.   |  |
|            | C No, I will restart my computer later.   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |
|            |   |  |

再起動後、

Goldfire Administrator ヘアクセ スし、ビルド番号が 「12.5.24549.24549」 であることを確認してください。

以上でGoldfireサーバーのインス トールは終了です。



# 7. Goldfireサーバー(インデックス)のインストール

#### 1. ようこそGoldfire Serverのインストールへ

インストールプログラム内の Setup.exeをダブルクリックし ます。

セットアップ画面 (右図) が表示 されますので、【Next>>】をクリ ックします。

※ メディアの内容をサーバー HDD にコピー後、 Setup.exe を実行することを 推奨します。

| Goldfire by S&P Global Ser | rver Setup   | ×      |
|----------------------------|--|--------|
| S&P Global                 | Welcome to the Goldfire by S&P Global Server Installation  |        |
|                            | This program will perform the Goldfire Server installation on your system.<br>Click Next to continue, or click Cancel to exit the Setup.   |        |
|                            | WARNING: This program is protected by copyright law.<br>Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any portion of it,<br>may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to<br>maximum extent possible under law. |        |
|                            |  |        |
|                            |  |        |
|                            | << Back Next >>  | Cancel |

#### 2. インストールの種類を選択

【Add Indexing Servers】をクリ ックします。

 ※ Application Server について の確認画面が表示されたら、 【OK】ボタンをクリックし ます。

| Goldnie by Soli Global Sel                 | ver Setup   |  |        |
|--|---|--|--------|
| S&P Global                                 | Please select<br>Typical<br>Add Indexing<br>Servers | the type of installation that you want:<br>Typical Installation<br>Installs the Goldfre Application server and one or more<br>Goldfire Indexing servers on one computer. Recommended in<br>most cases.<br>Add Indexing Servers<br>Installs one or more Goldfire Indexing servers on this computer<br>and then connects the new Indexing servers to the Application<br>server that was installed during a typical installation. |        |
|  | Advanced  | Advanced Installation<br>To support upgrades from older versions of the Goldfire Server and<br>to support nontypical installation configurations.  |        |
|  |   |  |        |
|  |   | ez Dade - March and  | Cancel |
| Goldfire by S&P Glo                        | bal Server Setup                                    | << Back Next >>  | Cancel |
| Goldfire by S&P Glo<br>Remembe<br>computer | bal Server Setup<br>r that Applicatio<br>first.     | << Back Next >>  | Cancel |

#### 3. 必要なコンポーネントの設定チェック

サーバーマシン内に必要なコンポ ーネントがインストールされてい るかどうかのチェックが行われま す。

チェック結果を確認し、【Next>>】 をクリックします



#### 4. Microsoft .NET Framework 4.8 インストールの確認

Microsoft.NET Framework 4.8 が インストールされていない場合、 右図のダイアログが表示されま す。 インストールを行うには、【はい】 をクリックします。

完了後Goldfireサーバーのセット アップを再度起動してください。

#### 5. アプリケーションサービスアカウントのパスワードの設定

| IHS Goldfire Server Setup   | $\times$ |
|---|----------|
| Microsoft® .NET Framework 4.8 was not detected on your system. Click<br>Yes to install Microsoft® .NET Framework 4.8 now. You must restart IHS<br>Goldfire Server Setup after you install .NET Framework 4.8. |          |
| (はい(Y) いいえ(N)   |          |

Goldfireサービスを実行するアプ リケーションアカウントのパスワ ードを入力してください。

このアカウントは、サーバーマシ ン上で管理者権限を有するアカウ ントと一致している必要がありま す。

【Next>>】をクリックします。

| Goldfire by S&P Global Server Setup |  |  |                                     |            |  |
|-------------------------------------|--|--|-------------------------------------|------------|--|
| S&P Global                          | Please specify the<br>will be used to star | password for the Applic<br>t and run all Goldfire So | ation Service Ac<br>erver Services. | count that |  |
|                                     | Account:<br>Password:                      | domain¥goldfireadmin                                 |                                     | ]          |  |
|                                     |  |  |                                     |            |  |
|                                     |  |  |                                     |            |  |
|                                     |  |  |                                     |            |  |
|                                     |  |  |                                     |            |  |
|                                     |  |  |                                     |            |  |

※ 確認画面が出た場合は、【OK】 をクリックします。



#### 6. 共有フォルダのネットワークパスの設定

| Goldfireアプリケーションサーバ                     | Goldfire by S&P Global Server Setup |                             |   |            |         | ×      |
|---|-------------------------------------|-----------------------------|---|------------|---------|--------|
| ーの共有フォルダのパスを設定し<br>ます。                  | S&P Global                          | Please specify              | y the paths to the Applicatic                 | in Server: |         |        |
| Components)                             |                                     | Component:<br>Global Config | ¥¥goldfireserver¥GF<br>¥¥goldfireserver¥GFSip |            |         |        |
| ¥¥applicationserver_hostname¥<br>GF¥    | •                                   |                             |   |            |         |        |
| Global Config File)                     |                                     |                             |   |            |         |        |
| ¥¥applicationserver_hostname¥<br>GFSip¥ |                                     |                             |   |            |         |        |
| 【Next>>】をクリックします。                       |                                     |                             |   |            |         |        |
|   |                                     |                             |   |            |         |        |
|   |                                     |                             |   | << Back    | Next >> | Cancel |

#### 7. インストールする場所の指定

Goldfire インデックスサーバーを インストールする場所を指定して ください。 指定を終えたら、【Next>>】をクリ ックします。 Goldfire by S&P Global Server Setup Language Pack Language Pack Language Pack Language Pack Second Langua

#### 8. インデックスサーバーの設定

インデックス用の処理サーバーを設 定します。

【Modify…】をクリックして、ロー カルフォルダパスを入力します。

ローカルフォルダパス設定完了後、 【Next>>】をクリックします。

| 14132       | 14133  | 14134   |
|-------------|--------|---------|
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
|             |        |         |
| Modify      |        |         |
| the arright |        |         |
|             | Modífy | Medity. |

<< Back Next >>

Cancel

×

#### 9. ローカルフォルダパスの入力

Goldfireで使用するローカルパスを 指定します。

必要に応じて、ドライブを変更しま す。

【OK】をクリックします。

| Goldfire by S&P GI              | obal Server Setup                                     | $\times$ |  |  |  |  |
|---------------------------------|---|----------|--|--|--|--|
| Please specify the painstalled. | aths where Indexing Server (new 1) components will be |          |  |  |  |  |
|                                 | Available space:                                      |          |  |  |  |  |
|                                 | Disk C: 87.1 GB available                             |          |  |  |  |  |
| Temporary Folder:               | C:¥Goldfire¥SipDB¥KETemp                              |          |  |  |  |  |
| Doc Storage:                    | C:¥Goldfire¥SipDB¥Doc Storage                         |          |  |  |  |  |
| Word Index:                     | C:¥Goldfire¥SipDB¥Word Index                          |          |  |  |  |  |
| Communication port              | s for Indexing Server (new 1) components:             |          |  |  |  |  |
| Doc Processor:                  | 14132   |          |  |  |  |  |
| Doc Storage:                    | 14133   |          |  |  |  |  |
| Word Index:                     | 14134   |          |  |  |  |  |
|                                 | OK Cancel   |          |  |  |  |  |

インデックスサーバー用のフォルダ の確認画面が表示されます。 【はい】をクリックします。

|   | Confirm   |
|---|---|
| ? | The following path(s) will be created during installation:<br>C:¥Goldfire¥SipDB¥Doc Storage<br>C:¥Goldfire¥SipDB¥Word Index<br>Do you want to continue? |
|   | (おい(Y) いいえ(N)   |

#### 10. 各コンポーネントのインストール確認

ここまでのインストール作業で設 定したコンポーネントが表示され ます。

確認し、【Next>> 】をクリックし ます。



#### 11. インストール開始

インストールが始まります。



#### 12. Firewall設定の確認

Goldfireを実行するために必要と なるファイアウォールの設定確認 のため、右図のようなメッセージ が表示されます。

インストールを進める場合、 「Continue Anyway」ボタンをク リックし、次へ進んでください。

必要に応じてWindowsおよびイン ストールしたセキュリティソフト ウェアのファイアウォール設定を 確認してください。



#### 13. インストール完了

【完了】をクリックし、サーバー を再起動してください。 S&P Global 以上でGoldfireサーバーのイン ストールは終了です。



# 8. Goldfire Administrator へのログイン

#### 1 Goldfireアドミニストレータの起動

Windowsの「スタート」ボタンから、「すべてのプログラム」>「Goldfire Server」(プロ グラムの分類)>「Goldfire Administrator」(HTMLアイコン)をクリックします。

【注意】ブラウザのセキュリティ設定を「6. Goldfire Administrator 12.5 ブラウザ(IE) 設定」のように設定して下さい。

#### 2 **Goldfireアドミニストレータログイン画面**

Goldfireアドミニストレータログイン画面をブラウザ上で表示します

| Goldfire by S&P Global - Adr  | ninistrator                            |
|---|--|
|   |  |
| Goldfire by S&P Global helps the Global 5000 optimize their innovation processes<br>and enhance the productivity of their knowledge workers through greater content<br>access.                  | Administrator Login                    |
| With Goldfire by S&P Global, companies effectively accelerate their time to market, unlock the value of corporate and industry expertise, and maximize returns on their innovation initiatives. | Admin Name: [keadmin ] Login Password: |
|   |  |

※Goldfire11.1よりログインにはSun Javaのインストールが不要となりました。

詳細はGoldfireサーバー管理ガイド第12.5版を参照してください。

#### 3 初回ログイン時の管理者名とパスワードを入力

インストール直後の初回ログイン時は 管理者名、パスワードとも「keadmin」と入力して ください。管理者名およびパスワードの変更方法については、ログイン後画面右上の「ヘ ルプ」からヘルプ画面を参照してください。

<sup>4</sup> ライセンスファイルのインポート

ライセンスファイルは、サーバーマシンの共有フォルダに保存し、Goldfire Administrator から保存ディレクトリを指定してください。

#### 5 シートへのユーザー割り付け

ナビゲーションバーの「ユーザー管理」内の「エンドユーザー」をクリックします。「エ ンドユーザー」の画面で、ライセンスファイルをGoldfire Administratorへインポート し、ライセンスのシートにエンドユーザーを割り付けてください。割り付けを行う前に、 Windows上での準備(アカウント作成)が必要です。

#### 6 社内共有知識ベースの構築および管理とアクセス権限の設定

方法および手順等の詳細については、ログイン後画面右上の「ヘルプ」からヘルプ画面を 参照してください。

### ■9. インストール後の設定

#### 1. SoftAndの修正

インストール終了後、実施してください。

Goldfire 10.7 以降では、品詞の関連性を緩めて検索する機能 (SoftAnd) がデフォルトで有効化されています。Goldfire 10.2 以前との互換性を維持するには、SoftAnd の無効化を実施します。

SoftAndを無効化する手順を以下に示します。

1. Goldfire サーバー上で下記ファイルをテキストエディタで開きます。

<Goldfire>¥HTML¥IM.Goldfire.Server¥App\_Data¥SearchRunTimeSettings.xml

※<Goldfire> はインストールフォルダを示します。例) C: ¥Goldfire



#### 4. ファイルを保存します。

5.IIS を再起動します。

- ・コマンドプロンプトを起動します(Windowsの検索で「cmd」と入力し 表示される「cmd.exe」 を右クリックし「管理者として実行」)。
- ・コマンド「iisreset」を入力し、 Enter キーを押下します。

#### 2. Webクライアント上での設定(管理者権限ユーザー)

上記SoftAndの設定後、管理者権限を持つユーザーにてGoldfireクライアントでの表示設定を変更していただく必要があります。以下の手順にて、実施してください。

これにより、全てのWebクライアントのユーザーにおける「最も該当する結果」の設定が可能になり ます。

 「管理者権限を持つユーザ ー」にてGoldfire Webクライ アントにログインします。

※「管理者権限を持つユーザ ー」が設定されていない場合 は、Goldfireサーバー管理ガイ ド第12.5版「第2.4節 管理者 登録」の手順に従ってご登録 ください。

| Goldfire                                       | Goldfreへようこ <sup>.</sup>   |
|--|--|
| ログオン   |  |
| ログオン<br>ユーザ名:<br>203ffreadma<br>パスワード:<br>ログオン | Goldfire[こつしいて<br>Goldmetg違思決定量務に最適なプラットフォームであり、場所、保留形式、または作成豊語にかかわらず、広都なデータソース<br>から回路を見つけ出すことができます。 さまざまな準単の技術帯行家に最直な意思決定を接所するソールです。<br>更なる詳細。 |
|  |  |
| Doldfireについて   カスタマーサービス   Cop                 | oyright © SAP Clubal, AI Rights Reserved.  |

2. 画面右上のログインユー ザー名をクリックします。

3.「ユーザープロファイル」内 の「詳細設定」 タブにて 「Goldfire質問応答」 を選 択し、右横の[デフォルトに

ボタンを押します。 選択ボックス側に[デフォ ルト(Goldfire質問応答)] という表記に切り替わりま

す。

設定]をクリック後、[OK]

| 個人設定     課業売設定     課業       ユーザインタウエースの語語:     日本語(日本語)     ●       次の博兼編集でタイトルとして表示:     文書タイトル     ●       大府の加減に対する「文書内の他の結果」の最大素示作取     10 ●       ● 人と密部力デゴリの表示     ご 同時な文書のグループ化  | ユーザプロ | コファイル: goldfire |                |       |    |      |
|---|-------|-----------------|----------------|-------|----|------|
| ユーザインタフェースの言語:日本語(日本語)       ●         次の検索結果でタイトルとして表示: 文書タイトル       ●         共和の知識に対する「文書内の他の結果」の最大表示件変 10 ●       ●         □ 人と磁制力テゴリの表示       ●         ○ 同様な文書のグループ化       ●         べしプ       ○ K       りせッ         個人設定       詳細設定       結果表示設定       翻訳 | 個人設定  | 詳細設定 音思考        | 私示政定 翻訳        |       |    |      |
| 次の検索結果でタイトルとして表示:     文       共有の知識に対する「文道内の他の結果」の最大表示件数     10 ▼       □ 人と役割力テゴリの表示     ③ 同様な文書のグループ化       ✓ハレブ     OK     リセッ       ▲人設定     詳細設定     結果表示設定     舗訳   | ユーザイ  | ンタフェースの言語:      | 日本語 (日本語)      |       |    |      |
| <ul> <li>共有の知識に対する「文直内の他の結果」の最大表示件数 10 ▼</li> <li>□ 人と役割力テゴリの表示</li> <li>③ 同様な文書のグループ化</li> <li>へパプ</li> <li>OK リゼジ</li> <li>個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳</li> </ul>   | 次の検索  | 結果でタイトルとして表     | ☞: 文書タイトル      | ~     |    |      |
| <ul> <li>□ 人と役割カテゴリの表示</li> <li>☑ 同様な文書のグループ化</li> <li>○ K リセッ</li> <li>④ 人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳</li> </ul>   | 共有の知  | 識に対する「文書内の他     | の結果」の最大表示件数 10 |       |    |      |
| ☑ 同様な文書のグループ化<br>へレプ OK リセッ<br>個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳  | □人と征  | 割カテゴリの表示        |                |       |    |      |
| へば Utay I<br>個人設定 詳細設定 結果表示設定 舗訳  | ✓ 同様が | (文書のグループ化       |                |       |    |      |
| へば<br>のK リセッ<br>個人設定 詳細設定 結果表示設定 舗訳   |       |                 |                |       |    |      |
| へば<br><b>個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳</b>  |       |                 |                |       |    |      |
| べしプ のK リセット       個人設定     詳細設定     結果表示設定     副訳   |       |                 |                |       |    |      |
| ベルブ     OK     リセット       個人設定     詳細設定     結果表示設定     舗訳   |       |                 |                |       |    |      |
| 個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳   | ヘルプ   |                 |                |       | ок | リセット |
| 個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳   |       |                 |                |       |    |      |
| 個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳   |       |                 |                |       |    |      |
| 個人設定 詳細設定 結果表示設定 翻訳   |       |                 |                |       |    |      |
| 個人設定 詳細設定 結果表示設定 曲訳   | -     |                 |                |       |    |      |
|   | 個人設定  | 詳細設定            | 結果表示說定         | an ak |    |      |
|   |       |                 |                |       |    |      |
|   |       |                 |                |       |    |      |
|   |       |                 |                |       |    |      |

goldfire |ヘルプ 🗈

検索履歴 | >> 管理者モード

【注意】これに管理者権限を持つユーザーが「デフォルトに設定」を変更した場合は、利用する全 ユーザーに対して"デフォルト設定"の内容が反映されます。

#### 3. 「最も該当する結果の表示」設定(一括設定)

新規ユーザーに対する「最も該当する結果の表示」設定を一括で行うことが可能です。以下の手順に て実施してください。

 Goldfire Administratorに ログイン後、 [Server Configuration] >[General]タブ内の [Group search results into Most relevant and Related by default] を "false"に変更します。

※詳細は、Goldfireサーバー
 管理ガイド第12.5版「第
 6.1 節 General タブ」を
 ご参照ください。

※上記設定後は、新規ユーザ ーの初回ログイン時に「検索 結果を最も該当する結果と関 連する結果に分類する」にチ ェックが入ります。

| KB Administration     |              |                         |                                |                  |                    |
|-----------------------|--------------|-------------------------|--------------------------------|------------------|--------------------|
| Knowledge Bases       | General      | Named Entities          | Content Recognition            | Services         |                    |
| Source Connectivity - | IHS Goldfire | suggests that you ma    | ke setting changes with grea   | t care, as when  | you change the d   |
| Processor Schedule    | serious decr | ease in server perform  | ance. Moreover, your chang     | es might also af | fect the user expe |
| Semantic Settings     | Configuratio | on option General s     | ettings V                      | on the following | configuration opti |
| User Administration   | Config       | Parameter               |                                |                  | Value              |
| End-Users             | Goldtire W.  | . Enable Document V     | liewer                         |                  | talse              |
| API Management        | Goldfire W.  | . Document Viewer L     | IRL                            |                  |                    |
| Administrators        | Goldfire W.  | . Display titles of doc | uments with DLS in search r    | results          | false              |
| Federated Servers     | Goldfire W.  | . Display metadata fi   | elds of documents with DLS     | in search res    | AUR:LUB            |
| Database              | Goldfire W.  | . Group search result   | is into most relevant and rela | ated by default  | false              |
| Administration        | Goldfire W.  | . Total number of ans   | wers                           |                  | 200                |
| Server Configuration  | Goldfire W.  | . Declare an alias for  | exact search                   |                  | 0                  |
| Reporting             | 4            |                         |                                |                  |                    |

【表示例】

| 1 // 1// | -170. HIDIG | 9 负伟 京羊   |       |     |      |   |  |  |
|----------|-------------|-----------|-------|-----|------|---|--|--|
| 個人設定     | 詳細設定        | 結果表示設定    | 翻訳    |     |      |   |  |  |
|          |             |           |       |     |      |   |  |  |
| ユーザインタ   | フェースの言語     | 吾: 日本語 (日 | 日本語)  | ~   |      |   |  |  |
| 次の検索結果   | でタイトルとし     | して表示: 文   | 書タイトル | ,   |      | ~ |  |  |
| 共有の知識に   | 対する「文書の     | 内の他の結果」   | の最大表示 | 示件数 | 10 🗸 |   |  |  |
| □ 人と役割力  | ラゴリの表示      |           |       |     |      |   |  |  |
| ✔ 検索結果を  | :最も該当する     | 結果と関連結果   | 裏に分類す | ත   |      |   |  |  |
| 🗸 同様な文書  | のグループ化      |           |       |     |      |   |  |  |
|          |             |           |       |     |      |   |  |  |
|          |             |           |       |     |      |   |  |  |

# ■ 10.Goldfire Administrator 12.5 ブラウザ設定

- サーバーマシンにおいて使用するブラウザのセキュリティ設定を、「Goldfire Administratorにお けるブラウザのセキュリティ設定」の欄(黄色の欄)と合わせるようにしてください。
- 「Windows Server 2012/2016/2019セキュリティレベル」の欄は、ブラウザでセキュリティレベルを高 / 中/ 中低 / 低とした場合に、各項目がどのように設定されるかを示しています。

| セキュリティの設定項目  | 設定値        | 設定値Windows Server<br>2012/2016/2019<br>セキュリティレベル |   |    | Goldfire Administrator<br>におけるブラウザの<br>セキュリティ設定 |   |               |
|--|------------|--|---|----|---|---|---------------|
| .NET Framework依存コンポーネント                                |            | 高  | 中 | 中低 | 低   |   |               |
|  | ダイアログを表示する |  |   |    |   |   |               |
| Authenticodeで署名したコンポーネント                               | 無効にする      | •  |   |    |   | • | 「高」と同レベル      |
|  | 有効にする      |  | • | •  | •   |   |               |
|  | ダイアログを表示する |  |   |    |   |   |               |
| Authenticodeで署名しないコンポーネントを<br>実行する                     | 無効にする      | •  |   |    |   | • | 「高」 と同レベル     |
|  | 有効にする      |  | • | •  | •   |   |               |
| ActiveXコントロールとプラグイン                                    |            | 高  | 中 | 中低 | 低   |   |               |
|  | ダイアログを表示する |  |   |    |   |   |               |
|  | 管理者の許可済み   |  |   |    |   |   |               |
| ActiveXコントロールとノラクインの美行                                 | 無効にする      | •  |   |    |   |   |               |
|  | 有効にする      |  | • | •  | •   | • | 「中」と同レベル      |
| ActiveXコントロールに対して自動化にダイ                                | 無効にする      | •  | • |    |   | • | 「高」・「中」 と同レベル |
| アログを表示   | 有効にする      |  |   | •  | •   |   |               |
|  | ダイアログを表示する |  |   |    | •   |   |               |
| スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveXコントロールの初期化と<br>スクリプトの実行 | 無効にする      | •  | • | •  |   | • | 「高」・「中」 と同レベル |
|  | 有効にする      |  |   |    |   |   |               |
|  | ダイアログを表示する |  |   |    |   |   |               |
| スクリプトを実行しても安全だとマークさ<br>れているActiveXコントロールのスクリプト<br>の実行  | 無効にする      | •  |   |    |   |   |               |
|  | 有効にする      |  | • | •  | •   | • | 「中」と同レベル      |
|  | 管理者の許可済み   |  |   |    |   |   |               |
| バイナリビヘイビアとスクリプトビヘイビア                                   | 無効にする      | •  |   |    |   |   |               |
|  | 有効にする      |  | • | •  | •   | • | 「中」と同レベル      |

| セキュリティの設定項目                         | 設定値        | Windows Server<br>2012/2016/2019<br>セキュリティレベル |   |    | r<br>9<br>ベル | Goldfire Administrator<br>におけるブラウザの<br>セキュリティ設定 |               |  |
|-------------------------------------|------------|---|---|----|--------------|---|---------------|--|
|                                     | ダイアログを表示する |   | • | •  |              |   |               |  |
| 署名済みActiveXコントロールのダウンロード            | 無効にする      | •   |   |    |              | •   | 「高」 と同レベル     |  |
|                                     | 有効にする      |   |   |    | •            |   |               |  |
|                                     | ダイアログを表示する |   |   |    | •            |   |               |  |
| 未署名のActiveXコントロールのダウンロード            | 無効にする      | •   | • | •  |              | •   | 「高」・「中」 と同レベル |  |
|                                     | 有効にする      |   |   |    |              |   |               |  |
| Microsoft VM                        |            | 高   | 中 | 中低 | 低            |   |               |  |
|                                     | Javaを無効にする | •   |   |    |              |   |               |  |
|                                     | カスタム       |   |   |    |              |   |               |  |
| JAVAの許可                             | 安全性-高      |   | • |    |              | •   | 「中」と同レベル      |  |
|                                     | 安全性-中      |   |   | •  |              |   |               |  |
|                                     | 安全性-低      |   |   |    | •            |   |               |  |
| スクリプト                               |            | 高   | 中 | 中低 | 低            |   |               |  |
|                                     | ダイアログを表示する |   |   |    |              |   |               |  |
| Javaアプレットのスクリプト                     | 無効にする      | •   |   |    |              | •   | 「高」と同レベル      |  |
|                                     | 有効にする      |   | • | •  | •            |   |               |  |
|                                     | ダイアログを表示する |   |   |    |              |   |               |  |
| アクティブスクリプト                          | 無効にする      | •   |   |    |              |   |               |  |
|                                     | 有効にする      |   | • | •  | •            | •   | 「中」と同レベル      |  |
|                                     | ダイアログを表示する |   |   |    |              |   |               |  |
| スクリプトによる貼り付け処理の許可                   | 無効にする      | •   |   |    |              | •   | 「高」と同レベル      |  |
|                                     | 有効にする      |   | • | •  | •            |   |               |  |
| その他                                 | -          | 高   | 中 | 中低 | 低            |   |               |  |
|                                     | ダイアログを表示する |   | • | •  |              |   |               |  |
| IFRAMEのプログラムとファイル起動                 | 無効にする      | •   |   |    |              | •   | 「高」 と同レベル     |  |
|                                     | 有効にする      |   |   |    | •            |   |               |  |
| Internet Explorer Web browserコントロール | 無効にする      | •   | • |    |              | •   | 高・ 「中」 と同レベル  |  |
| のスクリプトの許可                           | 有効にする      |   |   | •  | •            |   |               |  |

| セキュリティの設定項目                                   | 設定値        | Windows Server<br>2012/2016/2019<br>セキュリティレベル | Goldfire Administrator<br>におけるブラウザの<br>セキュリティ設定 |  |  |
|---|------------|---|---|--|--|
| Licor Dataの営設                                 | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
|   | 有効にする      | •••   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | •••   |   |  |  |
| Webページが、制限されたプロトコルをアクテ<br>ィブコンテンツに使用することを許可する | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
|   | 有効にする      |   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | •   |   |  |  |
| アプリケーションと安全でないファイルの<br>起動                     | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
|   | 有効にする      | ••  |   |  |  |
| サイズや位置の制限なしにスクリプトでウ                           | 無効にする      | • •   |   |  |  |
| ィンドウを開く事を許可する                                 | 有効にする      | ••  |   |  |  |
|   | 安全性-高      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
| ソフトウェアチャネルのアクセス許可                             | 安全性-中      | ••  |   |  |  |
|   | 安全性-低      | •   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | ••  |   |  |  |
| デスクトップ項目のインストール                               | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
|   | 有効にする      | •   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | •   |   |  |  |
| ドメイン間でのデータソースのアクセス                            | 無効にする      | • •   |   |  |  |
|   | 有効にする      | •   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
| ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピ<br>ー/貼り付け                | 無効にする      |   |   |  |  |
|   | 有効にする      | •••   |   |  |  |
| · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·         | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
| ベージの目動読み込み                                    | 有効にする      | •••   |   |  |  |
| <u> </u>                                      | 無効にする      | •   |   |  |  |
| ホッノアッノノロックの使用                                 | 有効にする      | • •   |   |  |  |
|   | ダイアログを表示する | •   |   |  |  |
| より権限の少ないWebコンテンツゾーン<br>Webサイトがこのゾーンに移動できる     | 無効にする      | •   | ● 「高」と同レベル                                      |  |  |
|   | 有効にする      | • •   |   |  |  |

| セキュリティの設定項目         |                         | 設定値        | Wine<br>2012<br>セキ | Windows Server<br>2012/2016/2019<br>セキュリティレベル |        |   | Goldfire Administrator<br>におけるブラウザの<br>セキュリティ設定 |               |  |
|---------------------|-------------------------|------------|--------------------|---|--------|---|---|---------------|--|
|                     |                         | ダイアログを表示する | •                  | •   |        |   | •   | 「高」・「中」 と同レベル |  |
| 暗号化されていないフォームデータの送信 |                         | 無効にする      |                    |   |        |   |   |               |  |
|                     |                         | 有効にする      |                    |   | •      | • |   |               |  |
|                     |                         | ダイアログを表示する |                    |   |        |   |   |               |  |
| 異なるドメイ:             | ィ間のサブフレームの移動            | 無効にする      | •                  |   |        |   | •   | 「高」と同レベル      |  |
|                     |                         | 有効にする      |                    | •   | •      | • |   |               |  |
| 拡張子だけで              | なく、内容によってファイル           | 無効にする      | •                  |   |        |   | •   | 「高」と同レベル      |  |
| を開くこと               |                         | 有効にする      |                    | •   | •      | • |   |               |  |
| 既存のクライ              | アント証明書が1つ、または           | 無効にする      | •                  | •   |        |   | •   | 「高」・「中」 と同レベル |  |
| 存在しない場合の証明書の選択      |                         | 有効にする      |                    |   | •      | • |   |               |  |
| 混在したコンテンツを表示する      |                         | ダイアログを表示する | •                  | •   | •      | • | •   | 「高」 と同レベル     |  |
|                     |                         | 無効にする      |                    |   |        |   |   |               |  |
|                     |                         | 有効にする      |                    |   |        |   |   |               |  |
| ダウンロード              |                         |            | 高                  | 中   | 中<br>低 | 低 |   |               |  |
| ファイルのダー             | コンロード                   | 無効にする      | •                  |   |        |   | •   | 「高」 と同レベル     |  |
|                     |                         | 有効にする      |                    | •   | •      | • |   |               |  |
| ファイルのダ              | ウンロード時に自動的にダイア          | 無効にする      | •                  |   |        |   | •   | 「高」と同レベル      |  |
| ログを表示               |                         | 有効にする      |                    | •   | •      | • |   |               |  |
|                     |                         | ダイアログを表示する | •                  |   |        |   | •   | 「高」と同レベル      |  |
| フォントのダウ             | ウンロード                   | 無効にする      |                    |   |        |   |   |               |  |
|                     |                         | 有効にする      |                    | •   | •      | • |   |               |  |
| ユーザー認証              |                         | 高          | 中                  | 中低  | 低      |   |   |               |  |
|                     | イントラネットゾーンでのみ自動的にログインする |            |                    | •   | •      |   |   |               |  |
| ログオン                | ユーザー名とパスワードを入力してログオンする  |            | •                  |   |        |   | •   | 「高」 と同レベル     |  |
|                     | 現在のユーザー名とパスワー           | ドで自動ログオンする |                    |   |        | • |   |               |  |
|                     | 匿名でログオンする               |            |                    |   |        |   |   |               |  |

# **CYBERNET** サイバネットシステム株式会社

ITソリューション事業部

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 富士ソフトビル TEL: 03-5297-3269 FAX: 03-5297-3637 e-mail: Goldfire-support@cybernet.co.jp https://www.cybernet.co.jp/goldfire/